

下顎大白歯抜髄時の浸潤麻酔のコツもこの1冊で!

新・抜髄時の確実な局所麻酔法

鶴見大学歯学部教授 雨宮義弘 著

新刊

▶10年以上にわたり大好評を博した前書を、さらにわかりやすく最新の情報も含めて書き改めた改訂書。

▶いかにして確実な局所麻酔を行うかを解説し、偶発症についても詳述。

- B 5判 約100頁
- 定価 (本体8,000円+税)

〈内容目次〉

緒言

1. 前準備

- 1) 問診
- 2) 視診
- 3) 簡単な検査
- 4) 局所麻酔注射に際し特に注意すべき事項
〈注意すべき疾患〉 〈注意すべき薬剤〉

2. 局所麻酔薬について

- 1) 局所麻酔薬の種類
- 2) 局所麻酔薬の濃度
- 3) 局所麻酔薬の構造
- 4) 局所麻酔薬に添加されている血管収縮薬
- 5) 作用持続時間

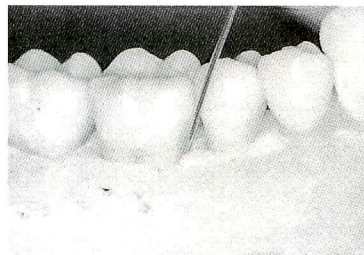
3. 注射部位の局所解剖

歯槽骨の状態

4. 浸潤麻酔の手技

- 1) 注射器と注射針
- 2) 基本的な浸潤麻酔の方法
- 3) 歯間乳頭部への注射
- 4) 根尖相当部への注射
- 5) 歯根膜注射

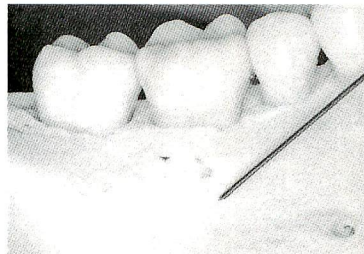
日常、どの注射を多用していますか？



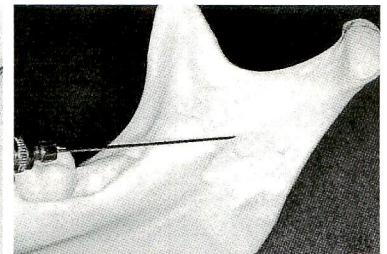
歯根膜注射



歯間乳頭部への注射



根尖相当部への骨膜下注射



下顎孔伝達麻酔

6) 歯髓腔内注射

5. 伝達麻酔

- 1) 三叉神経の走行と伝達麻酔部位
- 2) 注射器と注射針
- 3) 麻酔の範囲と注射部位
- 4) 下顎孔への伝達麻酔
〈注射方法〉

6. 局所麻酔の効果を上げる補助的な方法

- 1) 前投薬
- 2) 精神鎮静法
- 3) 十分な治療に関する説明
- 4) 呼吸法
- 5) 痛くない刺入方法
- 6) その他の方法

7. 局所麻酔による偶発症と救急処置

- 1) 局所麻酔薬の中毒
- 2) アレルギー反応
- 3) 血管収縮薬による偶発症
- 4) 神経性ショック
- 5) 過換気症候群、過呼吸症候群
- 6) 局所麻酔が関係する主な偶発症の鑑別